

(特非)福島県防災士会 会報

特定非営利活動法人 福島県防災士会 事務局発行 2025.04.01 №025

2025年度・2026年度 役員(理事・監事)候補者受付開始

3月29日(土)に開催された理事会において、次期の役員候補に関する内容について、議案が事務局より提案されました。次の総会において2年間の任期が満了になることから、次期の役員候補の受付を行うべく、役員候補者選考委員会の設置・立上げと立候補受付から決定までの手順案が示されました。提案内容は、以下の通りとなります。

(1)役員候補者選考委員会メンバー案:理事長、副理事長、理事1名、監事2名の5名とする。

理事長提案として、理事からは藁谷事務局担当が役員候補者選考委員に参加いたします。

(2)役員(理事・監事)の立候補と承認手順案について

a. 4月7日公示とします。会員への案内はホームページと会報に掲載して周知します。

b. 立候補者の受付は、4月7日～4月25日の17時までとします。

c. 立候補者は、事務局に設置した『役員候補者受付票』を入手して、事務局に提出することで、『立候補者届出書』と『推薦書』を入手する。『立候補者届出書』と『推薦書』を入手した後に、必要事項を記載して事務局に4月25日17時までに提出していただきます。

d. 提出状況や候補者確認のために、締切後の4月26日に役員候補者選考委員会を開催(予定)。

e. 役員候補者選考委員会で確認した候補者を6月の理事会に報告します。

f. 総会議案書やホームページで会員に配信して候補者及び選挙等について告知します。

g. 総会で役員(理事・監事)を決定します。

h. 総会後の役員会で理事の役割(理事長、副理事長、専門部会の担当など)を決めます。

上記の提案を承認されました。上記の内容で役員候補者選考委員会及び候補者の受付等を進めて参ります。『役員候補者受付票』の入手は、FAX0246-26-8896事務局宛に、問い合わせについては藁谷理事e-mail:t_waragai_bousaisi_19617@yahoo.co.jpまたは、090-8789-4500でお願いいたします。

令和6年度 第2回理事会開催



挨拶する滝田理事長

令和6年度 第2回理事会が3月29日(土)に福島県男女共生センター(二本松市)において開催されました。滝田理事長は挨拶で理事会が滞っていたことについてお詫びいたしました。(これは事務局担当の入退院や不幸があったことからです。)当日は、前出の役員立候補等に関することや日本防災士会の本部規程の変更に合わせて本会の規程の見直しを進めることや東北支部連絡協議会等の報告が行われました。また、福島県の事業協力に関する報告と今後も協力して行くことを確認しました。

日本防災士会会員の活動理念

- 日本防災士会会員(以下「会員」という)は、地区防災力の向上に努め、防災協働社会の実現に寄与することを活動の基本理念とする。
- 会員は、地区の防災活動に参画し、災害の事前対策、応急対策等、地区防災活動計画の策定・実施に関し、指導的役割を果たすものとする。
そのために、次の事項に積極的に取り組むものとする。
 - 会員相互のネットワークを構築し、協力関係を確立する。
 - 地区防災活動のリーダーにふさわしい防災知識・技能の研さんに努めること。
 - 自治体と緊密な連携を図ること。

日本防災士会 東北支部連絡協議会 活動報告

3月8日(土)仙台国際センターの展示棟で開催された『仙台防災未来フォーラム2025』に日本防災士会 東北支部連絡協議会として、福島県防災士会(日本防災士会福島県支部)も出展してまいりました。当日は、防災国体を隣の棟で行っていたことから、多くの来場者があり、どのブースも賑わっていたようです。当会からは、滝田理事長が当会の活動パネルの説明員として、来場者の方々からの問い合わせなどに対応されました。また、日本防災士会本部や東北各支部の役員の方々と情報交換するなどの交流も行われたとのことでした。



出展に協力した本部と各支部の皆様

各方部や会員の皆様の活動状況



①

①11月2日にビックパレットふくしまで開催された福島県主催の『そなえるふくしま2025』にロープワークで出展いたしました。

当日は、地元の親子連れの方々を中心に約150名の方がロープワーク(本結び、巻き結び)に挑戦していただきました。県南・県中部から長岡理事、田母神会員、小針会員、三浦会員、柳田会員が参加しました。他の方部からも応援をいただいて対応いたしました。



②

②『第5回そうまジュニア防災マスター』が11月16日(土)相馬市はまなす館で開催されました。ジュニア防災マスターでは、小学3年生～6年生及び保護者の方、合わせて40名に消火器やAEDの取扱いや防災ゲーム、非常食体験などを行いました。参加した子どもたちは真剣に取り組んでいました。写真は、防災グッズ作成でビニール袋ベストの作成指導する高橋(誠)副方部長と高橋(智)会員。



③

③3月9日(日)開催された『3.11ふくしま追悼復興祈念行事in会津』にBOUSAIぬりえ、お絵描きポンチョ、身近なもので作る防災グッズ展示で会津方部会で出展いたしました。当日は、鈴木(里)理事、佐藤(明)会員、大山会員の3名で対応いたしました。多くの方に来ていただき、人が途切れることがありませんでした。写真は、BOUSAIぬりえを実施している様子です。皆さん和気あいあいそれぞれのペースで取り組んでいただきました。



④

④福島県いわき地方振興局主催による『令和6年度3.11ふくしま追悼復興記念行事「キャンドルナイト」に係るキャンドルメッセージ収集ワークショップ』の出展依頼があり、3月9日(日)イオンいわき小名浜店で、いわき方部から榎良理事と菅野監事の2名で対応しました。ペットボトルランタンの作成やペットボトルを使った便利グッズなどを説明しました。写真は、新聞紙スリッパの説明をする菅野監事です。

会員の皆様へ：会員様各個人で活動したり、地域や地区で行われる行事に参加したときは、その行事名や内容と写真を添えて理事長へ連絡するか、事務所にFAX(0246-26-8896)して下さい。Eメールの場合は、藁谷理事宛 t_waragai_bousaisi_19617@yahoo.co.jp へ直接送ってください。皆様の活動状況を記録し、会員の方に知っていただくチャンスです。ご連絡をお待ちしております。